

令和6年能登半島地震被災県の 女性防火クラブ連絡協議会会長からの情報提供

一般財団法人日本防火・防災協会

令和6年元旦の穏やかな正月を迎えた矢先の1月1日午後16時6分に石川県能登半島を中心に震度5強の地震が発生し、わずか4分後に震度7の大地震が発生し、大きな被害が生じています。今回の令和6年能登半島地震の被災県の女性防火連絡協議会会長に地震発生時の様子をお聞き取りしました。その概要は以下のとおりです。

1 石川県女性防火クラブ連絡協議会会長（石川県小松市の様子：1月5日現在の情報）

- ・自宅は、小松市の少し高台にあるので、自宅、家族ともに被害はなかった。今まで経験したことのない大きな揺れが長い時間続き、恐怖を感じました。
- ・電気、ガス、水道は使用可能です。水道は地震後に一時断水になったが、昨日配管の掃除をしてくれたので、今日から使用できるようになりました。
- ・道路は通行が可能です。車で避難してくる人で、公園や広場が埋まっています。
- ・自宅は大丈夫でしたが、避難してくる人がいたので、公民館を開けて避難所を開設してもらいました。
- ・会長という立場から、女性防火クラブの活動を呼びかけたいが、今はまだ被害の大きかった地域とは連絡が取れずまとまった活動はできない。
- ・女性防火クラブ員は、町会役員も兼ねている者が多いので、自分たちの身近なところでの活動をするように連絡した

（電話連絡は可能です。）。

- ・大きな被害の被災地との連絡が難しいので、今は地元での声掛けや火災予防の呼びかけを主に行っています。



石川県輪島市の被害状況



石川県珠洲市の被害状況



石川県能登町の被害状況

- ・地域の有線を活用して、火災を起こさないように呼びかけを行っています。
- ・地域のパトロールをして歩き、火災を起こさないように呼びかけを行っています。

2 富山県女性防火クラブ連絡協議会会長（富山県富山市の様子：1月5日の情報提供）

- ・自宅、家族ともに大丈夫です。
- ・電気・ガス・水道・道路も使用可能です。
- ・富山市内の一部で液状化現象や家が傾くほどの地盤沈下が発生している地域があります。氷見市などの富山県の西の方で被害があったようです。
- ・地震発生後は、津波が心配でしたが大丈夫でした。
- ・避難所は、二日間開設されて高齢者の方が避難していましたが、今は家に戻られました。
- ・女性防火クラブの方々とは、ラインで連絡を取り合っています。けが人や被災した方はいません。
- ・富山県は、立山が守ってくれているという神話があり、安全な地域とみんなが思っていました。今回の地震を経験して、災害への備えの大事さを再確認しま



富山県氷見市の被害状況

した。

3 新潟県女性防火クラブ連絡協議会会長（新潟県十日町市の様子：1月9日の情報提供）

- ・今回の地震は、だいぶ大きく長く揺れました。家族やご近所にけがをされた方はいませんでした。みんな無事です。電気、ガス、水道、道路も使用できます。
- ・1人暮らしの高齢者のお宅を訪ねて安全の確認をしています。
- ・女性防火クラブ員同志はメールで連絡を取り合っています。けがなどされた方もいません。クラブ全体での活動はまだ行っていません。行政からの協力の要請もまだありません。新潟市内や、海側の地域に被害が多いようです。
- ・女性防火クラブ員には、自分たちの地域のお年寄りの家を訪ね、声掛けをしてもらっています。町内の見回りをしてもらっています。
- ・私の住んでいるところは、山間で70件ほどの小さな集落で、避難所の開設はありません。
- ・積雪は今、50センチほどで近所の除雪の手伝いをしています。



新潟県十日町市の被害状況